

## 環境省、国会業務のDXを担う「副業DX人材」2名を エン・ジャパンで採用！

—副業DX人材の採用は初。472名の応募から採用—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は2021年12月に環境省「副業DX人材」の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』を実施。環境省初の副業DX人材として、デジタル化推進マネージャーを公募しました。公募を通じて472名の方から応募をいただき、2名の採用が決定。下記、入職者と環境省大臣官房総務課長 永島氏のコメントを紹介します。ぜひ、ご覧ください。

### 入職者コメント

#### デジタル化推進マネージャー 大西 友美子氏

コンサルタントとして民間企業や省庁・病院等の働き方改革コンサルティングを担当する他、社内でも生産性向上のための情報の一元化や経理業務の効率化等の改革を担当してきました。2020年からは政策提言や調査等の業務を中心に担う中で、国会の業務負担に関して様々な問題があることを知りました。環境省の職員がより本質的な「政策を考える時間」に時間を割くことができるような改革と生産性が高まるDX推進に尽力して参りたいと思います。また、この取り組みを通じて国民の皆さんにもより関心や興味を持ってもらえるように発信にも力を入れられたらと思います。



#### 大西 友美子氏

日本アイ・ビー・エム・サービス株式会社を経て、平成23年より株式会社ワーク・ライフバランスに参画、民間企業や省庁・病院等の働き方改革コンサルティングを担当する他、社内でも生産性向上のための情報の一元化や経理業務の効率化等の改革を担当している。

#### デジタル化推進マネージャー 田中 真氏

約10年航空自衛隊で勤務後、ベンチャー企業の情報システム・セキュリティの整備に従事してきており、国民の中でも対極的環境、両方の経験が、国会対応業務の効率化の推進に貢献できるのではと感じ応募させていただきました。再び国に貢献できる機会をいただき感謝いたします。長く固定化されたプロセスの変革は一筋縄ではいかない事を理解しつつ、環境省職員の皆様が少しでも多くの課題に注力できるよう、デジタル活用化に尽力して参ります。



#### 田中 真氏

航空自衛隊に入隊後、令和元年より民間企業に転身し4年目、現在は株式会社JDSCに参画し、情報システム・情報セキュリティ業務に従事する他、C2C企業において情報システム部門の支援も行っている。

## 環境省 大臣官房総務課長 永島氏 コメント



環境省として、初の試みである副業デジタル人材の採用について、472名もの方からご応募いただき、我々が想定した以上に、多種多様なバックグラウンドをお持ちの方々にご関心を持っていただいたことを大変嬉しく思っております。その中から、環境行政への関心と国会対応業務の効率化に特に熱い思いを持った2名の方をデジタル化推進マネージャーとして採用することができました。

お二人にはこれまでに培われてきた経験を活かし、行政にはないような独創的なアイデアで、環境省の国会業務DX化を進めていただき、新しい働き方の実現に貢献していただけることを大いに期待しております。

## 環境省 ソーシャルインパクト採用プロジェクト詳細



▼特設ページ：

<https://www.enjapan.com/project/moe.html>

▼プレスリリース：<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2021/28082.html>

## 本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、採用HPの作成、Web広告を用いた告知に加え、複数求人情報サイトでの集客を実施。ビデオ面接ツール『VideoInterview』やオンライン適性テスト『タレントアナリティクス』も提供し、選考フローの支援を通じて、求職者と同省の適切なマッチングを支援しました。

### <提供サービス一覧>



本ニュースリリースに関する問合せ先

ソーシャルインパクト採用プロジェクト担当：関、水野

<https://www.enjapan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : [social\\_impact@en-japan.com](mailto:social_impact@en-japan.com)

※プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。